

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和4年	会計コード	10	一般	事業コード	36567	
事業名	路面電車活用推進費						
評価担当課	所属名	政)総合交通計 都市交通課					
	課長名	菊地	担当者名	小石	電話番号	112112492	
施策名	主	四季を通じて、誰もが快適に利用でき、環境にもやさしい移動環境					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他					
	目的	○低床車両の割合 2018:12% ⇒ 2022:33%					
		まちづくりの観点から路面電車のループ化等を実施してきており、今後も路面電車の利便性・快適性向上や沿線の活性化を図るため、軌道施設の機能充実、低床車両の導入を推進					
	取組内容	「都市の活性化」「高齢社会への対応」「環境負荷の低減」のため、路面電車の活用により、札幌のまちの賑わいや魅力的な空間を創出します。この実現に向け、各種検討や工事を実施します。					
	実施結果	低床車両の導入(シリウス2両)や制振軌道化(0.17km)などを行い、路面電車施設の機能充実を推進					
事業実施における工夫点	国の社会資本整備総合交付金を活用しながら事業を推進している						
対象者	市民や観光客等の利用者			開始	平成24年度	終了	0 年度
関連法令・条例・要綱等	都市計画法、軌道法、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等						
他都市の状況	【富山市】環状線化(平成21年12月開業)、南北接続(令和2年3月開業)【宇都宮市】新線整備(令和5年8月開業)【岡山市】駅前広場乗り入れ(令和7年度開業目標)【広島市】駅前広場高架乗り入れ(令和7年春開業目標)						

◎事業費

(単位:千円)

	令和3年度決算	令和4年度予算	令和4年度決算	令和5年度予算
事業費	1,006,871	577,000	1,147,730	859,000
うち特定財源	881,958	443,000	1,046,000	767,000
人工	4.0	4.0	4.0	1.0
人件費	28,800	28,800	28,800	7,100
計(事業費+人件費)	1,035,671	605,800	1,176,530	866,100
事業費	令和4年度決算 ○交通局への補助金 1,136,877千円 ・低床車両(348,351千円)・既設線機能向上(371,633千円)・車両基地改良(405,753千円)その他(11,140千円) ○延伸検討等 10,852千円 ・延伸検討(8,987千円)・事務費等(1,865千円)			
の内訳	令和5年度予算 ○交通局への補助金 849,000千円 ・低床車両(102,000千円)・既設線機能向上(236,000千円)・車両基地改良(504,000千円)その他(7,000千円) ○活用計画再整理等 10,000千円 ・活用計画再整理(8,000千円)・事務費等(2,000千円)			

◎検証(振り返り)

活動指標1		指標名	制振軌道化率						
		令和3年度実績		令和4年度予定		令和4年度実績		令和5年度予定	
		80%		82%		82%		83%	
活動指標2		指標名							
		令和3年度実績		令和4年度予定		令和4年度実績		令和5年度予定	
成果指標1		指標名	低床車両の割合						
		令和3年度実績		令和4年度目標		令和4年度実績		令和5年度目標	
		28%		33%		33%		36%	
成果指標2		指標名							
		令和3年度実績		令和4年度目標		令和4年度実績		令和5年度目標	
項目	判定	理由							
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	低床車両を2両追加導入するとともに、制振軌道化を0.17km進めるなど、路面電車施設の機能充実に資する取組を推進した							
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	まちづくりに係る社会資本整備総合交付金を最大限活用し、効率的に事業を推進している							
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	実施主体である交通局への補助により事業推進を図っており、効率的な手法と考えている							
対象者の満足度 (対象者のニーズにしているか)	A	停留場のバリアフリー化や低床車両の追加導入などにより、車いす利用者や高齢者を含めた利用者の利便性が向上している							
市民参加の実施	☒ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外 市民参加結果への対応 ☐ 回答 ☒ 反映								
今後の改善点	社会資本整備総合交付金の配分額に応じた事業の平準化や事業スケジュールの調整								
前回の評価	☒ A ☐ B ☐ C ☐ 評価省略対象事業・前年度実施なし								
今年度取り組んだ見直し内容	国の補正予算に対応した事業スケジュールの調整						見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	☒ A ☐ B ☐ C ☐ 評価省略対象事業・前年度実施なし								
評価の理由	社会資本整備総合交付金を最大限活用し、現在進めている取組を着実に推進出来ている								
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	☐ 改善 ☒ 現状維持 ☐ 休止・廃止 社会資本整備総合交付金を最大限活用しながら、現在進めている取組を継続							
	予算	予算	☐ 拡充 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ その他 社会資本整備総合交付金の活用を最大限に図りながら、適切な予算措置を実施						
						見直し効果額	0	千円	